

小型の uEye+ XCP カメラで 5K UHD 解像度を実現 IDS は 20 MP センサー onsemi AR2020 を提供する初の産業用カメラメーカーです

ローリングシャッターセンサー onsemi AR2020 を搭載することで、IDS Imaging Development Systems は onsemi AR1820 の技術的な後継品をポートフォリオに加え、同センサーを搭載した産業用カメラ市場における初のメーカーとなりました。20 MP のセンサーは 5K UHD という驚異的な解像度を実現し、どれほど微細な箇所でも確実に見えるようにします。表面検査や品質管理、ラボ分析などの用途に活用できます。このセンサーはコンパクトな uEye+ XCP カメラの形で登場しました。

この製品ラインの特徴は、コンパクトなデザイン、密閉されたハウジング (29 x 29 x 17 mm)、便利な USB3 インターフェースです。このシリーズは IDS の低コスト製品シリーズの一部で、低コスト製品シリーズには他に uEye+ XLS ボードレベルカメラも含まれています。新しいセンサーを小型 uEye+ XLS モデル (29 x 29 x 7 mm) へ搭載することもすでに準備されています。

IDS では onsemi AR2020 をカラーバージョンとモノクロバージョンをご用意しています。モノクロバージョンは、可能な限り高い感度が必要とされる、低照度用途や顕微鏡に適しています。onsemi AR1820 と比べ、新センサーは対角線が長く、解像度が向上しています (5136 x 3856 ピクセル)。フレームレートは 15 fps で、品質管理などの要件の厳しい多数の用途を実現できます。

1920 x 1080 ピクセルの Full HD モードでは、27fps のライブ動画が可能。大型ピクセル (1.4 μm) により、レンズの選択肢も増えます。これにより、手頃なシステム価格を実現します。

詳しい情報は : <https://jp.ids-imaging.com/low-cost-cameras.html>



- onsemi AR220 は、IDS の uEye+ XCP カメラに搭載されて発売中です。



- 小型でも強力: 20 MP センサー搭載の uEye+ XCP。

IDS Imaging Development Systems GmbH について

IDS Imaging Development Systems GmbH は、産業用カメラのトップメーカーであり、産業用画像処理におけるパイオニアです。個人経営企業の IDS は、強力な汎用 USB、GigE、3D カメラのモジュール式概念と、人工知能 (AI) 搭載のモデルを開発しました。カメラの用途はほぼ無限で、産業セクターでも非産業セクターでも、装置、プラント、機械工学で活躍しています。AI 画像処理プラットフォーム IDS NXT は汎用性に優れ、従来のルールベースの画像処理では限界に達してしまう、新たな用途分野の可能性を実現します。IDS は visionpier というオンラインマーケットプレイスを運営し、既製の画像処理ソリューションのサプライヤーと、関心を持つエンドカスタマーを、的を絞って結び付けます。

1997年に社員2人の会社として創立して以来、IDSは、社員およそ350名の独立したISOおよび環境認定ファミリー企業へと発展しました。本社はドイツ・オーバーズルムにあり、開発と生産を担っています。米国、日本、韓国、英国、フランス、オランダに子会社と支店と置き、グローバルに事業を展開しています。

アイ・ディー・エス株式会社

〒108-0073

東京都港区三田1丁目3-33 三田ネクサスビル3階

Sales contact

電話番号: +81 3 4500 8864

apacsales@ids-imaging.com

<https://jp.ids-imaging.com>

IDS Imaging Development Systems GmbH

Dimbacher Str. 10

74182 Obersulm

Germany

Claudia KIRSCH

電話番号: +49 7134 96196 0

c.kirsch@ids-imaging.de

www.ids-imaging.com